

答弁ありがとうございました。

循環型社会構築へ向けた取り組みは、市民も共に、参加していかないと、成し得ない事だと思っています。全国でも、いくつかの公共団体などで、行われております。バイオディーゼル燃料について、今後も検討していただけたら、と思っています。

武道必須化については、安全対策は講じていると、考えます。

生徒の安心・安全を考慮した、カリキュラムで、お願いをいたします。そして、武道の精神に触れさせて、心を磨ける、内容にしていいただけたらと、思います。

それでは、3回目の質問は、市長より所見を伺いたいと思います。

これだけ、いろいろな情報が飛び交っている中で、メディアをミックスして、従来どおりの紙ベースの案内、電子媒体を介しての、メールや、SNS を駆使した、体制で広報活動して、訴求していかないと、あらゆる世代に、デリバリーできないと、思っています。

ニーズがあるかどうか、わからないから、様子を見るのではなく、他自治体の動向を、見るのではなく、そこに、ニーズやウォンツを創造していくことが、今の時代は、必要不可欠だと思っています。

今後、ツイッターはもとより、facebook など、人と人とのつながりを、促進・サポートする、コミュニティ型の、会員制サービス SNS ですが、最近では、各自治体でも、利用されるように、なってきています。

是非とも、ツイッターや facebook を、駆使した拡散ツールを使い、サイレントマジョリティーと呼ばれている、物言わぬ多数派、の声を発掘し、表面化させて、そして対処していく中で、市民が情報に対して興味をだしてもらい、行事に興味が出てきて、一緒に行動できる体製造りが出来上がり、そこに「協働」が生まれてくると、思っているところで、ございます。

この度、マスコットキャラクターも決定したことで、ツイッターや facebook を導入し、マスコットキャラクターにも登場してもらい、市民は元より、ありとあらゆる方々に情報をデリバリーする事が、急務とされていると思っています。

つきましては、今後、本市の広報につきまして、ツイッターや facebook の導入に関し、市長の所見をお願いしまして、これで、2番、佐藤仁の質問を終わらせて頂きます。